

日本臨床発達心理士会主催・資格更新研修会（全国研修会）のお知らせ  
＜テーマ別研究会（自閉症の発達論的アプローチ）・研修委員会 共催＞

2018年10月15日

日本臨床発達心理士会では、2018年12月23日（日）にテーマ別研究会（自閉症の発達論的アプローチ）と研修委員会との共催の研修会「自閉スペクトラム症者への新しい介入への期待—ロボットによる治療を中心に—」を実施します。本研修会は、講義およびワーク形式になっています。参加希望者は、P.3の要領でお申し込みください。なお、参加可能な人数に限りがありますので、ご了承ください。

一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構  
日本臨床発達心理士会幹事長 黒田 美保

タイトル：自閉スペクトラム症者への新しい介入への期待—ロボットによる治療を中心に—

講師：熊崎博一（金沢大学子どもこころの発達センター）

日時：2018年12月23日（日）13時～16時（受付は12時30分から）  
（3時間参加で1ポイント取得可能）

会場：大正大学5号館 551号教室  
住所 〒170-8470 東京都豊島区西巣鴨3-20-1  
[アクセス案内]  
都営地下鉄三田線 西巣鴨下車徒歩2分、JR埼京線板橋駅東口下車徒歩10分

定員：120名（定員を超えた場合は抽選）

参加費：7,000円

申込期間：2018年11月6日（火）～2018年11月20日（火）

●本研修会で学習できること：

- ・自閉スペクトラム症診断の現状と今後の課題について学ぶ。
- ・自閉スペクトラム症の感覚の問題について、着目する意義について学ぶ。
- ・自閉スペクトラム症者についての新しい介入法としてロボットを使ったコミュニケーションや対人スキルの改善方法について学ぶ。

●研修趣旨：

最近のロボット技術の進歩には目覚ましいものがある。医療福祉の分野も例外ではなく、手術ロボットや介護ロボットなどはすでに実用化されている。コミュニケーションロボットの発展も目覚ましく世界各地で実用化に向けての動きが始まっている。ロボットは、人間の代わりになるだけでなく、人間にできない役割も期待されている。本研修では、ロボットを用いた自閉スペクトラム症の介入法を児童精神科医の立場で多角的に行っている熊崎博一先生に、自閉スペクトラム症の医学的知見と最新の介入方法について学ぶ。

その他、自閉スペクトラム症診断の現状と今後の課題について、及び自閉スペクトラム症の感覚の問題について、着目する意義について学ぶ。

●研修会コーディネーター

尾崎康子（東京経営短期大学）、黒田美保（名古屋学芸大学）、東 敦子（のぞみ学園かめあり）  
近藤清美（帝京大学）、西山剛司（京都教育大学特別支援教育臨床実践センター）

●当日のスケジュール

12:30～	受付	
13:00～13:10	研究会より挨拶・講師紹介（黒田美保）	
13:10～14:30	講義 自閉スペクトラム症者への新しい介入への期待(1)	熊崎博一
14:30～14:40	休憩	
14:40～15:50	講義 自閉スペクトラム症者への新しい介入への期待(2)	熊崎博一
15:50～16:00	諸連絡 アンケート記入	

## 研修会参加申込から参加までの流れ

### 2018年11月6日（火） 申込受付開始

- 臨床発達心理士認定運営機構ウェブサイトの資格更新研修会ページ (<https://www.jocdp.jp/qualifier/workshop-top/>) にある『資格更新全国研修会 WEB 申込はこちら』ボタンをクリックし、オンライン参加登録システムにアクセスします（下記の URL からアクセス可能です）。
- 会員 ID とパスワードでログインし、表示される手順に従ってオンライン参加登録を進めてください。申込後の申込み内容変更、確認も同ページより行えます。
- 参加申込を送信すると、入力されたメールアドレス宛てに申込内容を受信したことを知らせる「仮受付メール」が自動送信されます。本法人のドメイン@jocdp.jp からのメールが受信できるように設定してください。
- 「仮受付メール」が届かなかった場合は、申込みが正しく行われていないか、入力したメールアドレスが間違っているのか、再度お申込みください。

#### オンライン参加登録システム

<https://service.gakkai.ne.jp/solti-asp-member/auth/apply/JOCDP>



### 2018年11月20日（火） 申込締切

- 申込者数が定員を超えた場合は抽選を行います。



### 2018年11月21日（水）以降 抽選結果通知（参加費支払方法通知）

- 当選者・落選者ともに、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に、抽選結果を通知いたします。
- 当選者へは、参加費の支払い方法を合わせて通知いたしますので、指定の期日までに参加費をお支払いください。
- 指定期日までに参加費のご入金が無い場合、当選は無効となり、研修会へはご参加いただけません。
- 当日は受付での参加費のお支払いは一切受け付けません。

※入金者が少ない場合は、落選者の中から追加当選通知を行う場合があります。



### 2018年12月上旬 参加連絡通知

- 参加費の入金を確認いたしましたら、オンライン参加登録の際に入力されたメールアドレス宛に「参加連絡通知」メールを送信いたします。
- 「参加連絡通知」メールをプリントアウトして、研修会当日に受付に提示してください。

## 研修会参加に関する諸注意

### ◇諸注意・参加条件

- 1) 日本臨床発達心理士会の2018年度および以前の会費が未納の方は、研修会に参加いただけません。申込前に「会員情報管理システム<SOLTI>」で確認してください。
- 2) 会場の所在地や経路は、会場ホームページ等で事前に交通経路をご確認の上、お越してください。
- 3) 昼食は予め各自でご用意ください。また、空調に対応できる服装でお越してください。
- 4) 会場内は、禁煙となっております。
- 5) 10分以上遅刻されますと、入場はできてもポイントの対象となりませんので、注意してください。10分以上の早退もポイントの対象になりません。
- 6) 当日欠席された場合、配布資料の送付はいたしませんのでご了承ください。
- 7) 講義内容、提示教材の撮影、録画、録音は固くお断りします。
- 8) 携帯端末の電源は、講義開始前にお切りください。
- 9) 研修会に関するお問い合わせは、ウェブサイトのお問い合わせフォーム(<https://www.jocdp.jp/inquiry/>)またはメールにて [kenshuu-jacdp@hotmail.co.jp](mailto:kenshuu-jacdp@hotmail.co.jp) にご連絡ください。

### ◇持参するもの

- 1) 臨床発達心理士証 (ID カード) ...受付で提示してください。
- 2) 参加連絡通知...参加受付確認後、メールでお送りします。印刷してお持ちください。

#### 臨床発達心理士資格更新研修会等参加記録ノートの廃止について

2017年度より、臨床発達心理士資格更新研修会（全国資格更新研修会、全国大会、支部研修会等）の資格更新ポイントの管理は「会員情報管理システム<SOLTI>」にて行います。

また、5年毎の資格更新申請も2017年度からは「会員情報管理システム<SOLTI>」よりWEB上で行っていただきます。

これまで研修会の参加記録を付けていた『臨床発達心理士資格更新研修会等参加記録ノート』は廃止となりますので、研修会参加時には、必ず『臨床発達心理士証（以下、IDカード）』を持参してください。IDカードを忘れた場合、ポイントは付与されませんのでご注意ください。

なお、『臨床発達心理士資格更新研修会等参加記録ノート』は更新申請時にポイントの証明として必要となりますので、捨てずに大切に保管しておいて下さい。

ポイントは研修会参加後、数週間後に付与されますので、「会員情報管理システム<SOLTI>」にログインし、付与されたポイントをご確認ください。



一般社団法人臨床発達心理士認定運営機構  
日本臨床発達心理士会 事務局  
〒160-0023  
東京都新宿区西新宿 6-20-12 山口ビル 8F  
FAX: 03-6304-5705  
e-mail: [shikaku@jocdp.jp](mailto:shikaku@jocdp.jp)  
<http://www.jocdp.jp/>